



教科名：整備機器取扱Ⅱ

2024年度

講義

一級自動車工学科・自動車整備科

時 期：

2 年

後期

科 目：

機器の構造・取扱い

時限数：

06時限

<改訂履歴>

改訂年度	改訂事由	発行日/担当	
FY24	シラバスメンテナンス	3/18	合田
FY25			
FY26			
FY27			
FY28			
FY29			

教頭	課長	学年統括	教科担当	教科担当

一級自動車工学科・自動車整備科			2024年度 授業計画				
時 期	2 年後期	単元	講義	教科名	整備機器取扱Ⅱ		
科 目	機器の構造・取扱い	教科書等 持参品	2 級自動車シャシ		発行日	2024年3月18日	
			3 級自動車シャシ				
※ 注1 総時限	06時限		自動車整備工具機器		教科担 当	長井 一真	※ ● ■
※ 注1 授業時間	9.6時間			※ ● ■			
一般科目と休講等予期せぬ事態に備えた余剰分を含め、合計時間は1945.6時間（50分ベース）を確保（法定合計時間1800時間（50分ベース））							
1. 指導教員の実務経験 該当 非該当							
自動車整備士として整備機器取扱の実務経験がある教員により、整備機器取扱について指導する。							
2. 教科の目的（この学科の狙い、目的を明確に記入）							
①自動車検査用機器の取り扱いを理解する。							
②国家 2 級試験 検査機器に係るシャシ、法規分野の問題を理解する。							
3. 授業の到達目標（何を理解し何ができるようになるのか）							
①自動車検査用機器の構成、部品名称を理解し説明できる。							
②自動車検査用機器の役割、取り扱いを理解し説明できる。							
③国家 2 級試験 検査機器に係るシャシ、法規の問題を理解し説明できる。							
4. 学習評価（期末試験での主な試験項目）							
・学科履修試験で評価する。学科履修試験は80分間で実施する。 ○×、選択肢、記述により100点満点で評価する							
・合格点：（工学科70点以上・整備科60点以上）							
工学科 80点以上：優 70点以上：良 70点未満：不可							
整備科 80点以上：優 60点以上：良 60点未満：不可							
・不合格の場合、再試験を受験し、工学科70点以上、整備科60点以上で合格とみなす。							
再試験合格の場合、得点に関わらず評価は「可」とする。							
・再試験不合格の場合、学校長の権限により再評価を実施し、合格とみなす場合がある。							
5. 準備学習							
導入教育の自動車整備工具機器をあらかじめ読んでおくこと。							
※注1 総時限の1時限は、80分/1時限を表し、授業時間の1時間は、50分/1時間を表す							
※注2 ●⇒実務経験がある教員 ■⇒日産資格保持者							
6. 指導目標							
①自動車検査用機器の構成、部品名称を理解させる。							
②自動車検査用機器の役割、取り扱いを理解させる。							
③国家 2 級試験 検査機器に係るシャシ、法規の問題を理解させる。							

